

令和7年度 公共建築物等への 県産材利用事例集



和順幼稚園子育て支援センター

「木づかい」で三重の森林を元気に

森林は私たちの暮らしをさまざまな面から支えています。

生物多様性の保全

森林はさまざまな生物の生息する場となります。また、森林の豊富な養分を含んだ水は、川や海に流れ込み、そこに生息する生物の暮らしも守ります。

災害の防止

森林には土を支えたり水を貯えたりするはたらきがあり、土砂崩れや洪水を防いでいます。

自然の恵み

森林は二酸化炭素を吸収して酸素を作ります。また、森林は雨水を貯えて水不足を防ぎ、雨をろ過してきれいな水を供給します。

三重県の森林は約6割が人工林であり、収穫するために人が木を植えて育てられています。そのため、人が手を加え続けなければ、森林は荒れてしまいます。

三重県の森林を守るためには、三重県の森林から生産された木材を積極的に使い、木を「伐って、使って、植えて、育てる」という「**森林資源の循環利用**」を維持していく必要があります。



なぜ木材を利用する必要があるの？

持続可能な開発目標(SDGs)への貢献



森林の持続可能な経営

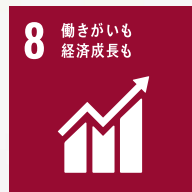
木材を利用することは森林の整備・保全につながり、目標 15「陸の豊かさを守ろう」が推進されます。

また、持続可能な経営がされている森林は、水を育み、豊かな海を作り、炭素を貯蔵して気候変動を緩和し、山地災害の防止にも貢献します。



建築物における木材利用の拡大

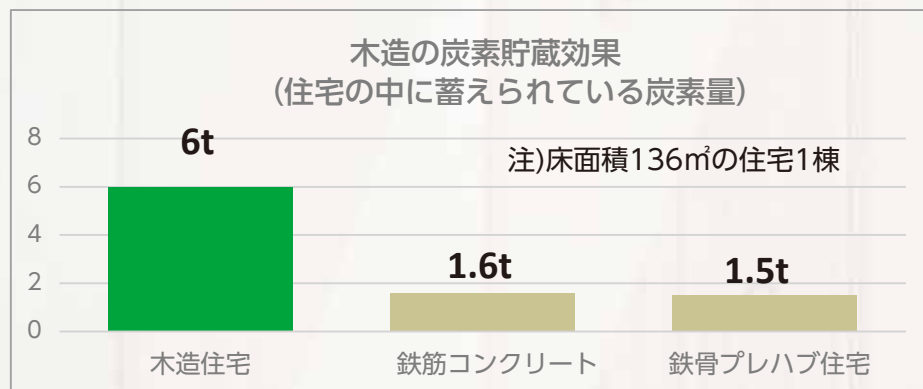
木材の温かみから、商業施設等で木材を取り入れる動きが広がっています。また、他の材料と比べ建設時の環境負荷・コスト低減にもつながります。



地球温暖化防止への貢献

樹木は、空気中の二酸化炭素を吸収して成長します。空気中の二酸化炭素を固定した木材を使っている木造建築物は、第2の森林とも言われています。

また、木材は他の資材と比べて製造時のエネルギー消費が少ない省エネ材料であり、地球温暖化防止に大きく貢献しています。



資料：大熊幹章「地球環境保全と木材利用」

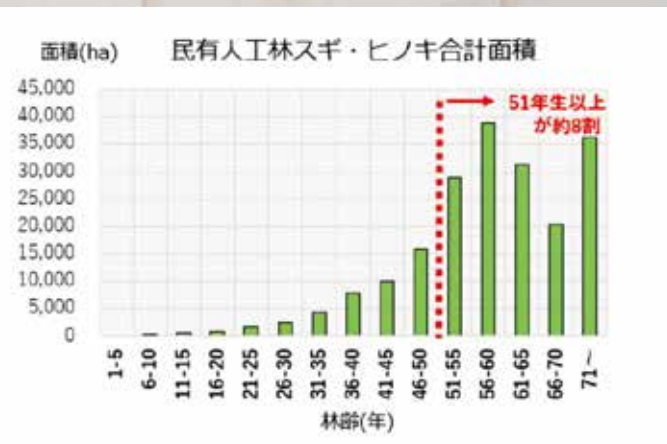
知っていますか？三重の木のこと

三重県全土の約 64%が森林です

三重県は、県土面積の64%が森林(約37.2万ha)であり、豊富な森林資源を有しています。しかし、51年生以上の森林面積が約8割を占めているため、利用期を迎えた森林を積極的に利用していく必要があります。



県内の人工林分布図



県内の人工林(民有林)の齢級構成

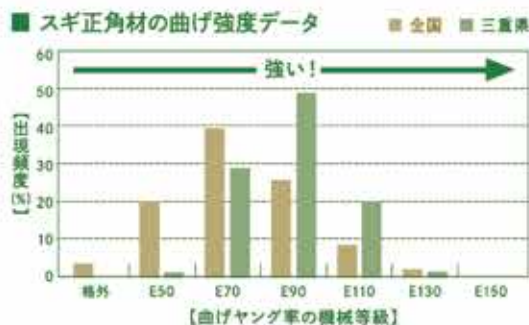
令和5年度版三重県森林・林業統計書(三重県)から作成

強度の優れた三重の木

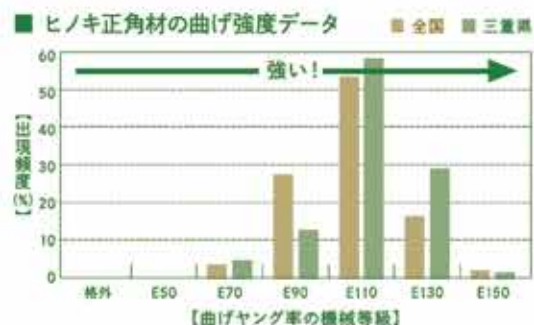
三重県産のスギ・ヒノキは、曲げヤング率の上位等級の材の出現頻度が、全国平均よりも高いという試験結果が出ています。三重県産のスギ・ヒノキは、強くたわみにくいという特長があり、構造材としての強みを持っています。

三重県産材は全国平均よりも上位等級の材の出現頻度が高く、強度にも優れています。

※機械等級区分とは、機械により計測した曲げヤング率(変形しにくさ・たわみにくさを表す数値)にもとづく等級区分です。E50~E150で表し、等級が上がるほど強度があるといえます。



※本調査機関株式会社「木材の強度データおよび解説」、三重県林業研究所資料をもとに作成



※本調査機関株式会社「木材の強度データおよび解説」、三重県林業研究所資料をもとに作成

木造の安全性と人に与える効果

木を使っても火災に強い建築物が建てられます

木造の耐火構造技術の進展により、鉄骨造や鉄筋コンクリート造と同等の火災安全性が確保できるようになっています。

また、厚みのある木材は芯まで燃え尽きるのに時間がかかるため、建築物がすぐには倒壊せず、避難する時間をかせぐことができます。



木材の香りには、心や体をリラックスさせる効果があります

樹木はそれぞれ固有の香りを持っており、木の家に入ると気持ちが落ち着きます。

また、最近の研究によると、スギの香りの作用によって血圧が低下することや、ヒノキの香りの作用によって人の免疫力が向上するといったことも分かっています。



木造なら転倒時等の衝撃を緩和できます

木材は衝撃緩和効果があります。特別養護老人ホームを対象としたアンケート調査では、構法の工夫によって、転倒や転落による骨折事故が約2/3に減っているとの報告がありました。小さな子どもにも安心して使用できます。



施設所在地

長田地区市民センター（伊賀市）

飯高駅コテージ（松阪市）

大台警察署（大台町）

三重県立昂学園高等学校（大台町）

和順幼稚園子育て支援センター（伊勢市）

鳥羽警察署鏡浦警察官駐在所（鳥羽市）

紀州児童相談所 相談室、プレイルーム（尾鷲市）

尾鷲警察署（尾鷲市）

尾鷲市立とちのもり保育園（尾鷲市）

- 学校関連施設等
- 交流施設等
- 庁舎等

目 次

1. 学校関連施設等

- 和順幼稚園子育て支援センター(新築) 7
- 尾鷲市立とちのもり保育園(改修) 9
- 三重県立昴学園高等学校(改修) 10

2. 交流施設等

- 長田地区市民センター(新築) 11
- 飯高駅コテージ(新築) 13

3. 庁舎等

- 大台警察署(新築) 14
- 尾鷲警察署(改修、一部新築) 15
- 鳥羽警察署鏡浦警察官駐在所(新築) 16
- 紀州児童相談所 相談室、プレイルーム(改修) 17



和順幼稚園子育て支援センター

所在地 伊勢市小俣町元町 214-3
 発注者 学校法人前島学園
 区分 新築
 工期 着手 令和 6 年 7 月 3 日
 完成 令和 7 年 3 月 14 日
 階数 地上 2 階
 構造 木造

延床面積 504.3 ㎡
 工事費 220,550 千円
 木材利用量 177.5 ㎡
 うち県産材利用量 177.5 ㎡
 設計 地主建築設計事務所
 施工 なかむら建設株式会社
 構造設計者 地主建築設計事務所

1 木造・木質化を選択した背景

近年、自然環境の変化が大きく、異常な暑さや寒さによる屋外での活動（遊び）が厳しくなってきました。子どもたちにとって一番大事な外遊びをして自然に触れ合い、五感を使って、集団遊びの中で幼児期の学ぶ力の基礎を築くことの必要性を意識し始めると、全てを木質で考え、子どもたちを「木の香り」「木の呼吸」「木の温もり」などで包むような建物にしたいとなりました。





2 木材の使用箇所や工夫点

交流室では、大きな音を出しても近隣に音が漏れないよう、CLT工法を用いて壁・床等を施工し、木材を活かした音響効果のある仕上げを行いました。また、全ての部屋の表面に木を使用するとともに、木廃材は、無駄なくチップ化して進入路などに敷き詰めました。

3 木造・木質化した感想

建物に入った瞬間に、木の香りと心地良い温もりが感じられ、子どもたちの知的好奇心に働きかけ、健康な心と体を育む教育と生きる力を育てる環境ができたと思います。





尾鷲市立とちのもり保育園

所在地 尾鷲市賀田町 319 番地
 発注者 尾鷲市
 区分 改修
 工期 着手 令和 6 年 7 月 20 日
 完成 令和 6 年 10 月 27 日
 階数 地上 1 階
 構造 鉄筋コンクリート造

延床面積 159.1 m²
 工事費 38,258 千円
 木材利用量 1.5 m³
 うち県産材利用量 1.5 m³
 設計 尾鷲市建設課
 施工 株式会社中村組

1 木造・木質化を選択した背景

小学校の教室を改修し園舎として活用するにあたり、自然とふれあい、健やかな成長と発達、心豊かに育つ環境を創るために、地元の木材を使用した木質化を選択し、園児たちが木の温もりを感じられる安心・安全な保育環境を整えました。



3 木造・木質化した感想

園玄関を開けるとヒノキの香りが漂い、来園者から度々「木のいい香りがする～」という言葉が聞かれます。室内は木（木目）と白の壁で統一されているため、園児にとって視覚的な刺激が少なく落ち着いた環境であると感じています。また、乳児が床を素足で歩いても冷たさはなく、木の温もりが体感できるように思います。職員は、木に包まれ癒されながら、保育をしています。

2 木材の使用箇所や工夫点

床やドアなど手に触れる部分だけではなく、天井にも木材を使用することで、園舎に入った瞬間から温かみを感じられるよう工夫しました。また、2階が小学校体育館という構造から、防音のため平らな天井ではなく、木の良さを生かしたデザインとしました。





三重県立昂学園高等学校

所在地 多気郡大台町茂原 4 8
 発注者 三重県
 区分 改修
 工期 着手 令和 6 年 6 月 13 日
 完成 令和 6 年 12 月 9 日
 階数 地上 4 階
 構造 鉄筋コンクリート造

延床面積 252.0 m²
 工事費 109,457 千円
 木材利用量 6.3 m³
 うち県産材利用量 1.0 m³
 設計 一級建築士事務所箕浦設計
 施工 株式会社近藤建設

1 木造・木質化を選択した背景

生徒が学校生活を送るうえで、温かみのある空間とするため、トイレ改修において木質化を選択しました。



2 木材の使用箇所や工夫点

廊下からも目に触れることができる位置に木材を使用することで、木材に親近感を持ってもらえるようにしました。木材にはウレタン系の透明な塗装をすることで、木材の温もりを残しながら耐久性・耐水性にも配慮しました。

3 木造・木質化した感想

トイレの改装後、生徒から「トイレが明るくなった」と声がありました。また、掃除もしやすくなり、生徒が自然とトイレを丁寧に使う動きもありました。又、木質化によって木の温もりと安心感を感じること、安心してトイレを使用できるといった声もありました。



長田地区市民センター

所在地 伊賀市長田 2316 番地 2
 発注者 伊賀市
 区分 新築
 工期 着手 令和 5 年 9 月 14 日
 完成 令和 6 年 7 月 31 日
 階数 地上 1 階
 構造 鉄骨造

延床面積 市民センター：360.52 m²
 防災倉庫：9.6 m²
 工事費 181,500 千円
 木材利用量 5.3 m³
 うち県産材利用量 2.8 m³
 設計 森永・三浦設計共同体
 施工 アイビーエー株式会社
 株式会社村協電気
 中山成業株式会社

1 木造・木質化を選択した背景

安全で使いやすく、温かみのある市民センターを目指しました。木材は音を適度に吸収し、光を柔らかく反射する効果があり、利用する市民の皆様にとって快適な空間を作ることができるのではないかと考えました。

木材が持つ独特の質感は、市民センター全体に安らぎと親しみやすさを与えてくれます。また、三重の木を積極的に利用することで、林業の活性化に繋がり、地域経済に貢献できると考えました。

2 木材の使用箇所や工夫点

正面外壁の一部および床のフローリングに使用しました。外部に使用する木材については、液体ガラスを木材に浸透させ、木材の耐久性を向上させるよう工夫しました。一般的な塗装とは異なり、空気を通すため、木材の特性（匂いや調湿性能など）を損なわないことや、外壁材など、屋外で使用する木材に液体ガラス含浸加工を施すことで長期間の耐候性を確保できるため、市民センターの景観を長く保つことができると考えました。



3 木造・木質化した感想

地域の皆様に「親しみやすく、居心地の良い場所」を提供したいという当初の思いが、木材の導入によって想像以上に実現できたと実感しています。

まず、施設全体に広がる木の香りは、来館される方々に大変好評です。「入った瞬間にホッとする」といった声がよく聞かれます。以前の無機質な印象は薄れ、木目が持つ自然な美しさと温かみが、市民センター全体に安らぎと親しみやすさをもたらしてくれました。特に、小さなお子さんを連れのご家族や、ご高齢の方々からは、木の床に触れて安心するといったお話も耳にします。

また、視覚的な変化だけでなく、音の響き方も大きく変わりました。以前は硬く響きがちだった館内の音が、木材が適度に吸収してくれることで、全体的に柔らかく、心地よい響きになったと感じています。これは、会議室での話し声や、ホールでのざわつきが耳障りになりにくく、より集中しやすい、あるいはリラックスしやすい環境づくりに繋がっているようです。



飯高駅コテージ

所在地 松阪市飯高町宮前 177 番地
 発注者 松阪市
 区分 新築
 工期 着手 令和 6 年 8 月 6 日
 完成 令和 7 年 2 月 7 日
 階数 地上 1 階
 構造 木造

延床面積 $30.23 \text{ m}^2 \times 3 \text{ 棟}$
 工事費 59,847 千円
 木材利用量 20.5 m^3
 うち県産材利用量 20.5 m^3
 設計 DROPS 建築設計事務所
 施工 有限会社伊藤工務店
 構造設計者 DROPS 建築設計事務所

1 木造・木質化を選択した背景

建設地の山林地域に調和できる、宿泊施設として温もりのある空間としたいという思いから、内外部仕上げの木質化をしました。

また、県産材を採用し木造とすることで、地場産業の活性化に貢献しています。



2 木材の使用箇所や工夫点

外部は、メンテナンス性を考慮して雨がかりとならない玄関部の壁、軒裏に採用しました。内部は、床をヒノキの単層フローリングとし、壁の一面をアクセントとしてヒノキのリブ板を採用しました。

また、各棟の木材の塗装色を変えることで、何度訪れても楽しめる宿泊施設となるように工夫しました。

3 木造・木質化した感想

宿泊者にとって落ち着いた温もりのある空間をつくることができました。





大台警察署

所在地	多気郡大台町上三瀬字油谷 877-5	延床面積	2,732.1 m ²
発注者	三重県警察本部	工事費	1,186,497 千円
区分	新築	木材利用量	29.4 m ³
工期	着手 令和 5 年 10 月 20 日 完成 令和 7 年 1 月 14 日	うち県産材利用量	6.7 m ³
階数	地上 3 階	設計	株式会社大建設計
構造	鉄筋コンクリート造	施工	株式会社北村組
		構造設計者	株式会社大建設計

1 木造・木質化を選択した背景

三重県警察本部では、耐震化・老朽化対策、プライバシーに配慮した相談室の確保やバリアフリーの施設を整備するため、施設の建替えを進めています。快適な警察施設の整備や、脱炭素社会の実現に貢献するため今回の警察署建替えで木質化を選択しました。

2 木材の使用箇所や工夫点

ホールの天井やカウンターなど、来署者の目に留まる場所に木材を使用しました。県産材のスギを使用しているため、県産材をより身近に感じることができます。また、待合のベンチ等家具にも県産材を使用しており、内装だけでなく実際に使用することでより木材の温かみを実感していただけます。

3 木造・木質化した感想

内装に木材が使用されていることにより、明るく心地よい空間となっています。木材ならではの優しい香りと温かみがあり、落ち着きを感じられます。





尾鷲警察署

所在地 尾鷲市古戸町 1-50
 発注者 三重県警察本部
 区分 改修、一部新築
 工期 着手 令和 5 年 10 月 2 日
 完成 令和 6 年 11 月 30 日
 階数 地上 3 階
 構造 鉄筋コンクリート造、鉄骨造

延床面積 1,805.1 m²
 工事費 544,549 千円
 木材利用量 8.6 m³
 うち県産材利用量 3.3 m³
 設計 株式会社内藤建築事務所
 施工 株式会社丸昇建設
 構造設計者 株式会社内藤建築事務所

1 木造・木質化を選択した背景

三重県警察本部では、耐震化・老朽化対策、プライバシーに配慮した相談室の確保やバリアフリーの施設を整備するため、施設の建替えを進めています。快適な警察施設の整備や、脱炭素社会の実現に貢献するため今回の警察署改修で木質化を選択しました。

2 木材の使用箇所や工夫点

ホールの天井やカウンターなど、来署者の目に留まる場所に木材を使用しました。尾鷲ヒノキを用いた家具や内装は温かみと親しみのある空間を創出します。

3 木造・木質化した感想

内装に木材が使用されていることにより、明るく心地よい空間となっています。木材ならではの優しい香りと温かみがあり、落ち着きを感じられます。





鳥羽警察署鏡浦警察官駐在所

所在地 鳥羽市浦村町 1503-3
 発注者 三重県警察本部
 区分 新築
 工期 着手 令和 6 年 8 月 28 日
 完成 令和 7 年 1 月 24 日
 階数 地上 2 階
 構造 木造

延床面積 82.6 m²
 工事費 38,980 千円
 木材利用量 19.7 m³
 うち県産材利用量 12.9 m³
 設計 三重県警察本部
 施工 吉田産業株式会社
 構造設計者 三重県警察本部

1 木造・木質化を選択した背景

三重県警察本部では、耐震化・老朽化対策、プライバシーに配慮した相談室の確保やバリアフリーの施設を整備するため、施設の建替えを進めています。

地域によって敷地の規模や形状が異なるため、比較的多様な間取りに対応できる木造在来工法で建築しています。

2 木材の使用箇所や工夫点

事務所内はカウンターや壁など、来所者が利用する場所や目に留まる場所に木材を使用しました。

居住空間は床を全面複合フローリングにすることで、リラックスできる空間の創造を目指しました。

3 木造・木質化した感想

内装に木材が使用されていることにより、事務所・居住空間ともに明るく心地よい空間となりました。木材ならではの優しい印象があり、執務中の堅苦しい雰囲気なくなった等の意見もあります。

来所者からも、温もりを感じられる・親しみやすく安心できるなどの感想をいただいています。





紀州児童相談所 相談室、プレイルーム

所在地	尾鷲市坂場西町 1-1 (三重県尾鷲庁舎 1 階)	延床面積	52.0 m ²
発注者	三重県農林水産部森林・林業経営課	工事費	2,548 千円
区分	改修	木材利用量	1.2 m ³
工期	着手 令和 6 年 12 月 25 日 完成 令和 7 年 3 月 21 日	うち県産材利用量	1.2 m ³
階数	地上 5 階	設計	三重県
構造	鉄筋コンクリート造	施工	森林組合おわせ

1 木造・木質化を選択した背景

木の温かみや香りにより、利用者や職員など多くの方に癒し効果や心地よさを感じていただくため、扉や壁、床の木質化を行いました。

2 木材の使用箇所や工夫点

どの部屋も腰壁を設置し、木の良さを感じられる、明るい空間を目指しています。

また、床には耐久性の高いフローリングを使用しています。



3 木造・木質化した感想

「木の温かみを感じる」や「木の良い香りがする」と、利用者だけでなく職員からも好評をいただいています。

また、廊下まで木の香りが広がり、部屋の前を通った方からも「木の良い香りがする」と感想をいただいています。

みえの木づかい

に取り組んでいます！



三重県「木づかい宣言」事業者登録制度



- ・みえの木づかい × ゼロカーボン推進事業費補助金
- ・木造非住宅設計支援事業費補助金



みえの木建築コンクール



みえの木製品コンテスト

みえの木づかい

検索 🔍



三重県農林水産部 森林・林業経営課

〒514-8570 三重県津市広明町13番地

TEL：059-224-2565

FAX：059-224-2070

